

外国語活動学習指導案

指導者 教諭 HRT 白木 尚登
ALT Robyn Guthtie

- 1 日時 平成29年9月29日（金）第5校時
- 2 学年 第4学年 計8名
- 3 単元 「わくわく国際交流会」 ～「できることについてたずねよう!」～
- 4 単元について

(1) 単元観

本単元は、「小学校学習指導要領 外国語活動」の目標「外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。」を基に、6学年で学習する「Hi, friends! 2 Lesson3 I can swim.」につながるように構成した。

本単元は「What sport do you like?」「Can you play～?」というフレーズを中心に、相手に好きなスポーツやできるスポーツを尋ねたり、答えたりしてコミュニケーションを図ることをねらいとしている。

本単元の内容は、2月の国際交流会に向けて「世界の人にアピールしよう!」という最終ゴールに向けて活動を計画した。「I can～.」「Can you～?」の表現を学習することにより、自分のできることを自信をもって紹介したり、相手に尋ねたりすることができる。1学期に学習した「Do you like～?」と合わせ、自己紹介をする中で、スポーツや趣味などを通じた交流につなげることができる。

(2) 児童観

これまでの学習で児童は、あいさつや気分を尋ねるときの表現 (Hello, My name is～), ジェスチャーや感情・様子を表す表現 (How are you? I'm happy.), 数を尋ねる表現 (How many～?), 好きか嫌いかを表す表現 (Do you like～? I like～. I don't like～.), 何が好きかを尋ねる表現 (What～do you like?) などを学習してきている。また、これらの学習過程において、果物、野菜、形、色、スポーツ、生き物 (動物・昆虫), 教科などの名称を既習している。

外国語活動に対する本学級児童のアンケートでは、「英語の勉強は好きですか。」の質問に対して7名の児童が「好き」と答えている。「英語の時間は楽しいですか?」では、全員が「楽しい。」と答え、いずれの理由としても「英語の歌を歌うのが好き、楽しいから。」と答えている。

しかし授業中、個々の活動になると全体的に声が小さくなるなど、やや消極的な面が見られる。一人ひとりがしっかりと声を出し、自信をもってコミュニケーション活動を行うことが課題である。ジェスチャーゲームを取り入れるなどしてコミュニケーション活動の楽しさを味わわせ、英語での表現に慣れ親しみ、自信をもたせる必要がある。

(3) 指導観

指導に当たっては、「Review」と「Warm Up」の時間に、自信をもってコミュニケーション活動が行えるように、スポーツ名をリズムに乗って言ったり、歌ったりする中で、しっかり大きな声で言わせ、英語での表現に慣れ親しませる。

まず、できたら「Yes」、できなかったら「No」を使って意思表示することに慣れ、それから「Yes, I can.」「No, I can't.」を使って答えることができるようにさせたい。「can」を使った表現は、今回が初めてなのでALTとのデモンストレーションやジェスチャーを通して、「can」の意味や質問の仕方を習得させる。

ゲーム活動では、ジェスチャーゲームを取り入れ、コミュニケーション活動を楽しませたい。また、「好きか嫌いかわか」を尋ねるだけでなく、「できるかできないか」を尋ねることを通してもコミュニケーションをより深めさせる。そして、2月の国際交流会に向けて自分から積極的にコミュニケーションを図ることがゴールの姿であることを掲げて、相手意識や目的意識をもたせて取り組みたい。

| 本単元で育てたい資質・能力 | |
|---------------|---|
| ①課題発見・解決力 | |
| ②知識・情報活用能力 | |
| ③表現力 | ○ |
| ④コミュニケーション能力 | ◎ |
| ⑤チャレンジ精神 | ○ |
| ⑥自らへの自信 | ○ |

5 単元の見どころ

- 好きなスポーツを尋ねたり、できるスポーツを言ったりする表現を知り、一生懸命に伝えたり、聞き取ったりしようとしている。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 英語で尋ねたり、答えたりすることに慣れ親しむ。 【外国語への慣れ親しみ】
- 英語の音声やリズムに慣れ親しみ、日本語との違いに気付いている。 【言語や文化に関する気付き】

6 単元の評価規準

| コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語への慣れ親しみ | 言語や文化に関する気付き |
|------------------------------------|----------------------------|------------------------------|
| 好きなスポーツやできるスポーツを、尋ねたり答えたりしようとしている。 | 英語で尋ねたり、答えたりすることに慣れ親しんでいる。 | 英語での表現に慣れ親しみ、日本語との違いに気付いている。 |

7 単元計画（全3時間）

| 時 | 目標 | 主な活動 | 評価 | | | |
|-----------|---|---|----|---|---|--|
| | | | コ | 慣 | 気 | 評価規準<方法> |
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> • どのスポーツが好きか尋ねたり, 答えたりすることに慣れ親しんでいる。 表現力 チャレンジ精神 | <ul style="list-style-type: none"> ◇あいさつ ◇Let's Chant (sport) ◇カルタ ◇カード集め ◇What sport do you like? I like~. ◇Can you ~? Yes, I can. No, I can't. | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> • 英語と日本語の表現の違いに気づいている。 <行動観察・振り返りシート> |
| 2 (本時) | <ul style="list-style-type: none"> • 「できますか?」とたずねたり, 「できる。」「できない。」と答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 表現力 コミュニケーション能力 | <ul style="list-style-type: none"> ◇あいさつ ◇Let's Chant (sport) ◇Can you play~? Yes, I can. No, I can't. ◇ジェスチャーゲーム | ○ | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> • 好きなスポーツについて英語での表現に慣れ親しんでいる。 • できるかを尋ねたり, 答えたりしている。 <行動観察・振り返りシート> |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> • できるスポーツを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 コミュニケーション能力 自らへの自信 | <ul style="list-style-type: none"> ◇あいさつ ◇Let's Chant (sport) ◇Let's Chant (Can you play~? Yes I can. No, I can't.) ◇ジェスチャーゲーム | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> • できるスポーツを尋ねたり答えたりしている。 <行動観察・振り返りシート> |

| 時 数 | | | 本単元で扱う単語・表現 |
|-----|---|---|--|
| 1 | 2 | 3 | |
| ◎ | ◎ | ◎ | soccer/swim/tennis/volleyball/basketball/baseball/ run/jump rope ski/badminton/dodge ball/skate/golf/table tennis/ ride a unicycle/ |
| ◎ | | | What sport do you like? I like~ . |
| ○ | ○ | ○ | Good job. Very good. Wonderful . Nice. |
| ○ | ◎ | ◎ | Can you play ~? Yes, I can. No, I can't. But I like~. I want to play~. |
| | ○ | ◎ | I can~. I can play ~. But I like~. I want to play~. |

◎：特に扱う表現, ○：できれば扱いたい表現

8 本時案

(1) 本時の目標

できるスポーツを尋ねたり, 答えたりすることに慣れ親しむ。

(2) 学習の流れ (2 時間目 / 全 3 時間)

| 児童の活動 | HRT の活動 指導上の留意点 (※) | ALT の活動 指導上の留意点(※) | 評価規準 【観点】 (評価方法) |
|--|--|--|--|
| <p>1 あいさつをする。 Let's start English class. Good afternoon. How are you? I'm~. Hello What's your name? My name is ~.</p> <p>・チャンツをする。(Can you swim?)</p> <p>2 スポーツを英語で表現する。 Let's Chant</p> <p>soccer/ swim/ tennis/ volleyball/ basketball/ baseball/ ride a unicycle /run/jump rope/ski/judo/badminton/dodge ball/skate</p> | <p>※ALTにあいさつをしたり, ALTからの質問に答えたりして, ALTとのコミュニケーション活動に慣れ親しませる。</p> <p>・絵カードを見せて英語での表現を思い出させ, その表現に慣れ親しませる。</p> | <p>・あいさつをする。 Good afternoon. How are you? Hello.What's your name? My name is ~. Let's Chant Can you swim ?</p> <p>・スポーツを英語で表現する。</p> <p>※リズムよくたくさん英語を発音するようにする。</p> | |
| <p>3 本時のめあてを確認する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">できることやできないことを尋ねたり, 答えたりしよう。</p> | | | |
| <p>4 チャンツをする。 Let's Chant ALT : Can you play~? C. : Yes, I can. No, I can't.</p> <p>5 指導者や児童のジェスチャーを見て, 何のスポーツの動作かを言い当てるゲームを行う。 ・デモンストレーション HRT : Hello, ALT : Hello, HRT:: (ジェスチャー) ALT : Can you play~? HRT : Yes, I can. No, I can't.</p> | <p>・できるスポーツとできないスポーツについて, 少しでもできる場合は, "Yes."で答えることを知らせる。 ※ALTに「できますか?」の表現の仕方を教えてもらう。</p> <p>・①全員で, できるパターンとできないパターンを行う。</p> <p>・②自分自身のできる, できないで答える。(何回か繰り返す)</p> <p>・4人ずつの2グループに分かれ, 質問したり, 答えたりさせる。(①4人全員②個人)</p> <p>・ALTや児童のジェスチャーを見て, 何のスポーツの動作かを言い当てる。</p> <p>・何のジェスチャーか挙手した児童と児童全員に「Can you play~?」と尋ねさせる。</p> <p>・できないけど好き, やってみたい場合, 「But I like~.</p> | <p>・「できる」「できない」の表現の仕方を示す。 "Yes, I can. " "No, I can't. "</p> <p>・Can you play~? Yes, I can. No, I can't.</p> <p>・Can you play~?</p> <p>・児童から質問を受けたら答える。</p> <p>・But I like~.</p> | <p>・ALTの口や表情をしっかり見て, 大きな声で言っている。 【慣】 (行動観察)</p> <p>・「できる。」「できない。」を尋ねたり答えたりしている。 【コ】 (行動観察・振り返りシート)</p> |

| | | | |
|---|---|---|--|
| <p>ALT : Thank you. HRT : Good -by. ALT : Good -by.</p> <p>6 児童一人ひとりが自分のできること、得意なことを紹介する。</p> <p>I can~. I can play ~. I like~</p> <p>7 本時のまとめと振り返りをする。</p> <p>8 あいさつをする。 Let's finish English class. Thank you very much. Good-by.</p> | <p>I want to play~.」の答え方があることを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ以外でも自分ができること、得意なことを全員に紹介しましょう。 ・ALTのRobyn T. にも紹介してもらいます。 ・振り返りシートで、本時の活動の振り返りをさせる。 <p>※児童の活動でよかったところを評価し、次時の活動への意欲をもたせる。</p> | <p>I want to play~.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童一人ひとりの発表に対して賞賛する。 ・自分ができていることを全員に告げる。(意外性のあるもの) ・得意なことを紹介する。 ・振り返りカードを配る。 ※児童の顔を見て振り返りシートを配りながらコミュニケーションを図る。 ・Here you are. (Thank you.) ・あいさつをする。 Good-by. See you. | |
|---|---|---|--|